



はえはる 議会だより



**はえるんが
やってきた!**

やまがわ保育園の七夕まつりにはえるんが遊びに来て子ども達も大喜び!
短冊には何を書いたかな?
みんなの願い事が叶うといいね。

議会報告会・第2回臨時会：2

6月定例会：3

19期議員を顧みて：4

13人が一般質問：5

題字：沖縄尚学高等学校附属中学校

2年 伊波琴美さん

第11回議会報告会をweb開催!

期間/令和4年6月6日~令和4年7月22日

議会報告会・第2回臨時会

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、WEB開催と致しました。

留意事項

緊急浚渫推進工事、南風原町浸水被害軽減対策基本設計業務委託料について
 浸水被害軽減対策については、調査の結果に基づいて、事業を執行すること。

幼稚園費について

幼稚園の人員配置については、適正人数になるように努めること。

注目事業

- 北丘小体育館改築工事、プール施設改修工事
- こども医療費助成事業
- 保育士等処遇改善臨時特例事業
- 緊急浚渫推進工事、南風原町浸水被害軽減対策基本設計業務委託料
- 新型コロナウイルス感染症対策事業

令和3年度政務活動費収支報告書

氏名	交付総額	使途										政務活動費充当額	残余金				
		調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費	人件費	合計						
大城 真孝	請求なし																
新垣 善之	30,000	11,869	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869	11,869	18,131	
岡崎 晋	60,000	0	0	0	0	0	0	0	71,952	0	0	0	71,952	60,000		0	
石垣 大志	請求なし																
金城 憲治	60,000	0	0	0	0	0	0	0	33,000	0	0	0	33,000	33,000	27,000		
大城 勇太	60,000	77,859	0	0	0	0	0	0	39,250	4,974	0	122,083	60,000		0		
大城 勝	60,000	0	0	0	0	0	0	0	41,674	18,698	0	60,372	60,000		0		
照屋 仁士	60,000	64,270	0	0	0	0	0	0	7,000	0	0	71,270	60,000		0		
金城 好春	60,000	11,869	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,869	11,869	48,131			
浦崎 みゆき	60,000	0	0	0	0	0	0	0	9,972	0	0	9,972	9,972	50,028			
宮城 清政	60,000	11,869	0	0	0	0	0	0	8,400	0	0	20,269	20,269	39,731			
赤嶺 奈津江	60,000	11,869	0	0	0	0	0	0	14,372	0	0	26,241	26,241	33,759			
大城 毅	60,000	0	12,000	0	0	0	0	0	0	0	0	12,000	12,000	48,000			
宮城 寛諄	60,000	0	0	0	0	0	0	0	47,280	0	0	47,280	47,280	12,720			
知念 富信	60,000	11,869	0	0	0	0	0	0	36,900	0	0	48,769	48,769	11,231			
玉城 勇	60,000	11,869	0	0	0	0	0	0	11,952	0	0	23,821	23,821	36,179			
計	810,000	213,343	12,000	0	0	0	0	0	321,752	23,672	0	570,767	485,090	324,910			

〔政務活動費〕政務活動費は、議員の町政に関する調査研究等に必要経費の一部として交付されるものです。交付金額は、議員1人当たり月額5千円を4月、10月の半期ごとに申請を受けて交付しています。
 ※交付総額から支出の総額を控除して残余がある場合は返還になります。

議会報告会に関するアンケートは終了いたしました。今回の議会報告会の資料を議会ホームページにて公開しています。是非ご覧下さい。



第2回臨時会
5月27日

令和4年5月27日に第2回臨時会が開かれました。人事に関すること、条例の改正等がありました。

人事
全会一致で
同意

副町長
あらかきよしのり
新垣吉紀

教育長
きんじょうくにひろ
金城郡浩

教育委員会委員
しばやまむつこ
柴山睦子

詳しくは町HPをご覧ください。→



全町民に1人あたり6千円の商品券配付、 売上が減収となった事業者に一律10万円

6月定例会

詳しくはこちらからご覧下さい



2022 南風原町

はえるん商品券
6,000円



引換期間 7月28日(木)～
利用期間 11月30日(水)

引換券の送付について
【問】産業振興課 ☎ 098-889-4430

商品券の使用・引換場所について
【問】商工会 ☎ 098-888-4477

はえるん商品券として町民全員に1人あたり、6,000円分を無料配付いたします。地域経済の活性化とコロナ禍における原油価格・物価高騰による生活者支援を目的に行います。

2億6,930万円

地域消費促進事業補助金

6月定例会

6月7日(火)から17日(金)まで11日間の会期で開かれました。一般質問は3日間にわたり13名の議員が質問。提出された条例1件、補正予算1件を全会一致で可決。

詳しくはこちらからご覧下さい



受付期間
令和4年 6月30日(木)～
令和4年 10月31日(月)
※令和4年10月31日消印有効
(予算がなくなり次第終了)



【問】産業振興課
商工観光班
☎ 098-889-4430

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、売り上げが減収となった事業者に対し、1事業所あたり一律10万円を支給します。対象となる事業者は、令和元年又は令和2年の年収と比較して、令和3年の年収が20%以上減少した事業者です。

5千万円

地域産業支援事業補助金

陳情・意見書

全会一致で可決

「義務教育費国庫負担堅持及び2分の1還元」のための意見書採択を求める陳情

- ・義務教育費国庫負担制度を堅持し、早急に国の負担を(2分の1以上に)拡充すること。
- ・学校現場に必要な教職員を確保し、専門職の配置を正規職として拡充すること。
- ・教員の処遇改善に努めること。
- ・教育関係予算を増額し、充実させること等の意見書を提出してほしい。

↓意見書第1号を提出(国へ)

全会一致で可決

「30人以下学級早期完全実現」のための意見書採択を求める陳情

- ・職員定数法の改善と「30人学級以下学級完全実現」を国と県に要請すること。
- ・「少人数学級」の施策である「30人以下学級」、「35人以下学級」の枠の拡大、下限条件の引き下げを要請すること。
- ・教室増等の条件整備を要請すること。
- ・増員される教職員は、正規の教職員を充てるよう要請すること。

↓意見書第2号を提出(国へ)

↓意見書第3号を提出(県へ)

意見書はこちらからご覧下さい



19期議員を顧みて

議長 玉城 勇
たまき いさむ

4年間を顧みますと、国民健康保険特別会計の赤字解消だけではなく、児童福祉を始め高齢者及び障がい者福祉等の社会保障費の増大で限られた財源の中、新型コロナウイルス感染症の対策など、町民のみなさまにもご協力をいただきながら、執行部とともに課題解決に向けて邁進してまいりました。

しかしながら、教育環境の充実、産業の振興、まちづくり推進、災害対策など、まだまだ多くの課題を残しています。町議会においても議論を重ねながらも一丸となり、更なる町の発展に向けて積極的に政策提言等に取り組み、議会としての役割を果たす必要があると考えます。

今後も町議会に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。19期議会の挨拶といたします。

表記説明

氏名

- 議員派遣先
- 所属委員会
- コメント

金城 憲治

(きんじょう のりはる)

■南部広域行政組合

●経済教育委員

この4年間は、新人らしく思い切った活動・提案ができなかった。

石垣 大志

(いしがき たいし)

■沖縄県介護保険広域連合

●議会運営委員
総務民生委員
広報副委員長

新人の私を支えてくれた全ての方々へ感謝に尽きる4年間でした。

岡崎 晋

(おかざき すすむ)

■那覇市・南風原町環境施設組合

●総務民生委員

町政に対する率直な質問と提言で議会内議論を活発にできました。

新垣 善之

(あらかき よしゆき)

■東部消防組合

●総務民生副委員長
広報委員

感染症や世界情勢によって、身近な生活に衝撃が走った4年間だった。

大城 真孝

(おおしろ まさたか)

副議長

■南部水道企業団
●経済教育委員

津嘉山公園整備事業を4年間で完了することができず残念です。

浦崎 みゆき

(うらさき みゆき)

■南部水道企業団

●議会運営委員
総務民生委員長

「小さな声を聞く力」でその声を町政へ反映させて頂き感謝いたします。

金城 好春

(きんじょう よしはる)

■東部消防組合

●議会運営委員
総務民生委員
議会広報委員長

コロナ禍対策の予算・決算が多かった。

照屋 仁士

(てるや ひとし)

■東部消防組合

●議会運営委員
経済教育委員
広報委員

付度せず、町民目線で必死に過ごした4年間。色んな方々へ感謝。

大城 勝

(おおしろ まさる)

■沖縄県後期高齢者医療広域連合

●総務民生委員

健康と笑いで住みよい町への思いで活動した意義ある日々だった。

大城 勇太

(おおしろ ゆうた)

■那覇市・南風原町環境施設組合

●経済教育副委員長

コロナで新たな試みの議会だった。感謝でいっぱい4年間でした。

知念 富信

(ちねん とみのぶ)

●議会運営委員会
委員長
経済教育委員

厳しい財政にコロナ禍の4年間でした。お疲れ様でした。

宮城 寛諄

(みやぎ かんじゆん)

■南部広域市町村圏事務組合

●経済教育委員
広報委員

町民の願い実現。幼小中校へのクーラー設置、医療費無料化の拡大。

大城 毅

(おおしろ つよし)

■南部水道企業団

●議会運営委員
総務民生委員

共に町民の生活向上を願い力をあわせ、時には激論もありました。

赤嶺 奈津江

(あかみね なつえ)

■那覇市・南風原町環境施設組合

●議会運営委員会
副委員長
経済教育委員長
広報委員

コロナ関連の議案が多く、町民を守る事に重きを置いた4年間だった。

宮城 清政

(みやぎ きよまさ)

●総務民生委員
議選監査委員

4年間の半分以上はコロナで議会活動ができなかった。



浦崎みゆき

みゆき 議員

実状に応じた
臨時交付金を
活用せよ

【答】
支援できるか
検討したい

問 コロナ禍による家計急変世帯への支援はどうなっているか。



町長 家計急変世帯への給付を行っており、令和4年度においても継続していく。

**住民税非課税世帯等に対する
臨時特別給付金（10万円/1世帯）のご案内**
受給には手続きが必要です

- 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（1世帯あたり10万円）は、住民税均等割非課税世帯や新型コロナウイルス感染症の影響で家計急変のあった世帯を支援する新たな給付金です。
- 給付金を受給するためには、手続きが必要です。

詳しくは町HPをご覧ください。▶



問 実状に応じた臨時交付金を活用してほしい。修学旅行が重なる世帯への修学旅行補助金支給を伺う。

教育長 準要保護の対象世帯へは、修学旅行費の支援を行っており、重なる世帯については支援できるか検討したい。

問 飼料高騰等の事業者に対し支援が出来ないか。

町長 国・県の動向を注視しながら、交付金を活用できるか、情報収集等を行っていく。

若年母子支援を

問 NPO法人等と連携し、SNS等による相談支援並びにチラシ等の作成ができないか。

町長 チラシを配布し、気軽な相談ができる環境を整えている。

問 流産や死産などで、悲しみや喪失感を支える「グリーンケア」の取り組みはどうか。

町長 その人に合った情報提供に取り組む。

冠水情報の共有を

問 5月31日の大雨における冠水した場所の表示ができないか。

町長 地図に落とすなどして周知を検討する。

一般質問

町に考えを聞く

一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。



6月14日 (火)	浦崎みゆき	地方創生臨時交付金活用について（他3問） 実状に応じた臨時交付金を活用せよ	P5
	照屋仁士	将来の「南風原市」を目指せ！（他1問） 将来の「南風原市」を目指せ！	P6
	宮城寛諄	平和を守るために（他1問） 力対力では平和は訪れない。どう思うか	P6
	金城好春	不法投棄について（他2問） 不法投棄の撤去はできないか	P7
	金城憲治	本町の防犯対策について 本町の自主防犯組織は幾つあるか	P7
6月15日 (水)	新垣善之	原料価格高騰による農畜産業の支援策を問う（他3問） 原料価格高騰による農畜産業の支援策を問う	P8
	大城勇太	一期目4年間の一般質問を振り返って（他2問） 県外派遣費の補助拡充を	P8
	岡崎 晋	町長の「2期目の約束」と行政運営について（他1問） 自治会の力をどう活かすか	P9
	大城 勝	照屋橋について（他1問） 河川行政に本腰を	P9
6月16日 (木)	宮城清政	土地利用について 照屋地区区画整理事業の進捗状況は	P10
	大城 毅	「こどもの意見表明、参画」についての各部署での課題を示せ（他1問） 行政で子どもの意見表明がされているか	P10
	赤嶺奈津江	医療費助成事業について（他2問） 重心医療費、ひとり親家庭等医療費窓口無料化は？	P11
	石垣大志	河川氾濫及び土砂災害対策について 河川監視カメラの検討状況は	P11

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。

宮城 寛諄

議員



力対力では平和は訪れない。どう思うか

[答] 外交努力で平和につながる

問 ロシアによるウクライナへの侵攻が始まって、3か月を過ぎるという状況である。この責任は国連憲章を蹂躪したロシアプーチン政権にある。戦争になった背景には、「力対力」に陥った外交の失敗にあったと言わざるを得ない。ところで、日米首脳会談で、岸田首相は、防衛力強化を述べ、軍事費の増額をアメリカに約束している。こういった力対力の先に、決して平和は訪れない。町長はどう思うか。



町長 武力ではなく外交努力で安全を保障していく取り組みが平和の実現につながる。

問 敵基地攻撃能力の保有は、専守防衛が大原則の憲法9条下で決して許されない。岸田内閣の言う改憲では平和は守れないと考えるが、町長はどう考えるか。

町長 現憲法は、我が国の平和と安定、発展に重要な役割を果たしてきたと認識しており、現段階で改正する必要はない。



憲法九条の碑

農家に救済措置を

問 原油、原材料価格の高騰、肥料などの価格上昇も予想される。町として救済を考えられないか。

町長 国・県の動向を注視しながら、地方創生臨時交付金を活用した支援策の情報収集を行っている。

問 将来の「南風原市」を目指せ！一番分かりやすい市への昇格条件が、人口5万人以上である。2点目に中心的市街地に全戸数の6割以上が存在。3点目、商工業その他都市的な業態に従事する者及び同一世帯の数が全人口の6割以上、4点目の県の条例で定める都市施設、その他の都市要件について、こういった状況にあるか。

企画財政課長 人口ビジョンで修正が必要。2点目、3点目、4点目の県条例11項目についても概ね満たしていると判断している。

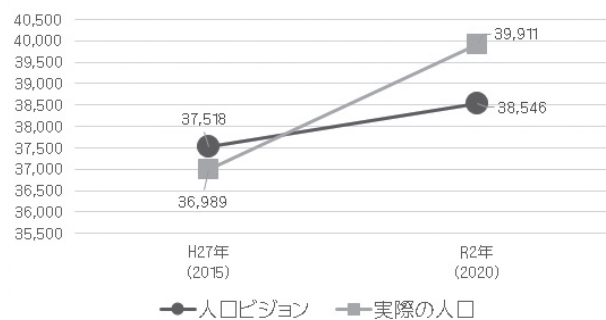


将来の「南風原市」を目指せ！

[答] 深く考えた事がない。

照屋 仁士 議員

人口ビジョンと実際の人口



問 市への昇格を提案している。この現状を踏まえ、「南風原市」昇格、どう考えるか。

町長 市へ昇格に関し、深く考えた事がない。

問 私は公私にわたり、全国各地を訪問してきた。少子高齢化社会の中で、人口対策が一番の課題だと実感する悲痛な声を聞いてきた。様々な調査や推計、現在ある計画を否定するものではないが、本町はまだ人口が増えている。また増やせる要素があるうちに政策として、将来市へ昇格できる人口5万人を目指すべきと考える。町長の見解はどうか。

町長 人口5万人を政策として掲げる事は、現段階では考えていない。

こんな質問もしました

・黄金森平和ガイドの安心安全強化を

問 本町の自主防犯組織は幾つあるか。

副町長 自主防犯組織として与那原警察署に届け出された本町の組織は9組織となっている。見守りも含めると16団体ある。



問 本町の刑法犯の推移はどのようになっているか。

総務課長 本町で発生した刑法犯認知件数の推移は、平成29年193件、平成30年165件、令和元年175件、令和2年146件、令和3年182件となっており、平成29年をピークに減少傾向にあったが、昨年は増加している。



夜間パトロールの様子（町青少年健全育成協議会）

問 令和3年度の182件の刑法犯の内訳はどうなっているか。

総務課長 与那原警察署からの資料によると、殺人などの凶悪犯1件、暴行・傷害等の粗暴犯28件、窃盗犯120件、詐欺・横領等の知能犯6件、風俗犯1件、その他26件となっている。

問 現在において自分達の地域は自分達で守る、犯罪を抑止していく、子ども達を守っていく、お年寄りを守っていく為の環境づくりが必要ではないかと思う。そのための組織の立ち上げ、組織が継続できるための支援策を検討できないか。

総務課長 継続できるための支援、取組、届出を出すときの補助等の支援など、町の方でも支援できる取組を検討して対応していきたい。



問 東部消防組合南風原分署東側に町道73号線の旧道がある。そこに20リットルほどの廃油缶が20個近く不法投棄されている。撤去できないか。



副町長 与那原警察署など関係機関と連携して、撤去に向けて取り組む。



不法投棄された廃油缶

安心、安全な歩道の環境整備を問う

問 町道6号線の歩道に草木が垂れ下がって歩行の妨げになっている箇所がある。改善できないか。

副町長 地権者に対応を求めていく。

南風原町の案内板について問う

問 他市町との境界付近に建てられている立て看板には「ようこそ、南風原へ」と書かれている。ちゃんとした町名「ようこそ、南風原町へ」と修正できないか。

副町長 現段階での修正は考えてない。

問 国道507号バイパス上に設置されている津嘉山大橋桁下の案内版はうす暗くて人目につかない。この際、津嘉山公園角地に移動設置できないか。

副町長 看板を見やすくするような対策を検討する。

新垣 善之 議員
あらかき よしゆき

原料価格高騰による農畜産業の支援策を問う

【答】
支援策の情報収集をしている



問 4年間の一般質問を振り返って、その中でも県外派遣費の補助拡充を訴えてきた。子ども達は街頭募金で遠征費を集めている。他市町村同様、宿泊費の半分を助成できないか。

【教育長】 令和元年に芸術分野も助成拡充している。一括交付金での事業になり、調査研究して進めていきたい。

県外派遣費の補助拡充を

【答】
芸術分野も助成拡充している



大城 勇太 議員
おおしろ ゆうた

問 かぼちゃの日を制定してはどうか。

【副町長】 かぼちゃの日の制定については、関係機関の総意が得られておらず、制定には至っていない。



犬猫殺処分を問う

問 本町の犬猫の登録件数を問う。

【住民環境課長】 犬の登録件数は令和4年3月現在で1,248匹、猫は登録制度がないので把握できていない。

問 年間どのくらいの犬が保護され、飼い主まで戻っているか問う。

【住民環境課長】 令和3年度は保護が24匹で、引き取りが12匹。



保護された犬

問 犬猫のマイクロチップの義務化が始まった。本町も他県同様補助をして欲しいがどうか。

【町長】 マイクロチップ義務化への助成事業はもう少し調査研究して検討していく。

こんな質問もしました

・コロナ禍における小中学校の取り組みについて

問 町内の農畜産業の現状は。

【町長】 長期化しているコロナ感染症の影響や原料価格高騰等で農畜産業は、非常に厳しい現状にある。

問 農畜産業の支援策を問う。

【町長】 本件は全国的な問題であり、国・県の動向を注視しながら支援策について情報収集を行い検討していく。



町内の牛舎の様子

総合型地域スポーツクラブの創設を

問 部活動を地域へ移行する今後の計画を問う。

【町長】 一部の部活動で外部コーチや指導員を配置し活動を行っている。今後、国・県の動向を見ながら学校・地域と話し合い、計画等を策定していく。

問 総合型地域スポーツクラブを発足し、各種目指導者の登録や競技力向上の研修などの拠点づくりをしてはどうか。

【町長】 調査・検討していく。

問 教職員の負担軽減、財源確保のための企業の活用、クラブ創設により健康づくりの町として医療費の削減等が期待できると考えるがどうか。

【教育総務課長】 他県の取り組みも参考にしながら子ども達・環境・指導の充実につながるよう検討していく。

こんな質問もしました

・花・水・緑の大回廊公園の施設の充実を問う
・河川改良事業、浚渫事業の進捗は怎么样了か

大城 晋
おおしろ まさる
勝 議員



河川行政に
本腰を

[答]
雨水幹線整備を計
画的にしてい

問 5月31日午後、沖縄南部一帯に大雨警報が発令され、照屋橋下では、その排水能力を超えた河川水があふれ出た。どう捉えているか。



町長 記録的な短時間降雨によりあふれ出たというふうを考えている。

問 照屋新橋の工法、予算規模、工期を問う。

町長 工法はさや管工法、予算額は約2,100万円、工期は令和3年11月25日着工で、令和4年5月26日検査完了。

問 工法に河川洪水の起こらない方式を取り入れ、一日も早い照屋橋の対策を望むがいかか。

町長 早めに対策の検討を行う。



5月に完成した照屋橋

問 今定例会は13名の一般質問で5人の議員が大雨水害に触れている。町に河川行政に本腰を入れ対応してくれとの表れだと思うがどうか。

経済建設部長 雨水幹線整備を計画的にしてい。早めにできるように取り組む。

コロナ禍での健康管理を問う

問 特定検診結果から平成30年度とコロナ禍の令和2年度、3年度を比較すると、どのような所見が見られるか。

町長 内臓肥満に関する検査項目等で有所見率が高くなっている。

問 内臓脂肪にかんする検査項目とはなにか。

国保年金課長 BMI、腹囲、中性脂肪等。

問 自治会の衰退が進む中、町の発展にその力をどう活かすか。

町長 自治会は本町の発展に大きく貢献している。今後も連携して取り組む。

問 高齢者の健康増進と介護医療費抑制にもシルバー人材センターがぜひ必要でないか。

町長 現時点で設置を考えていない。



岡崎 晋
おかざき すずむ
晋 議員

自治会の力を
どう活かすか

[答]
本町の発展に大きく
貢献している

問 過去14年間で28億円を補填した国保の保険税をどうするか。



町長 県の標準税率と統一に向けた動向等を基に改正を検討する。

問 町民が議会活動を知る一番有効な議会だよりは令和元年から頁数が半減、議員政務活動費も三分の一に減額のまま。どう考えるか。

町長 財政改善に一定の成果があった。

新教育長に問う

問 子ども達は元気な先生に教わりたい。教職員の労働環境改善にどう取り組むか。

教育長 校務電子システム化や人的サポート、産業医の専門的助言等で学校長と共に継続して取り組む。



日本復帰について話し合う子ども達

問 南風原文化センターの4～5月の企画展はメディアも大きく報じ、大変良かった。町長が二期目の約束に掲げた平和教育に向けての抱負を伺う。

教育長 今後も町内の施設や地域人材を活用し、学校長と共に精一杯取り組む。

行政で子どもの意見表明がされているか



大城 毅 議員

[答] 課題解決に努める

問 重すぎるランドセルの議論や津嘉山小学校運動場の突起物の件などは子どもの声をまともに聞いていれば解消されていた問題だと思う。町まちづくり基本条例に照らし、行政への子どもの参画、意見表明が行われているか、認識の共有を図りたいがどうか。

副町長 子どもの意見を表明できる機会や町政に反映させる仕組み作り、また子ども達に町政に対して興味を持ってもらい、参画してもらう取組が必要だと考えている。その手法について調査研究し、課題解決に努める。



意見を発表する子ども達

問 まちづくり基本条例第6条第3項、第4項はどう規定しているか。

企画財政課長 第3項、町民は、まちづくりに関して意見を述べるとともに、参画する権利を有する。第4項、町民は、町政に関する情報について、知る権利を有すると定めている。

問 ここでは子どもの権利として理解したい。町政参画について、子どもが取り組んでいくことで、大人を含め、より町民の参画が進むと思うがどうか。

町長 具体的にそういう機会をつくるか含めて検討する。

こんな質問もしました

・平和の日の町民参画、運営の進捗は

問 照屋地区区画整理事業の進捗状況を問う。

副町長 令和4年3月10日に準備組合が設立された。今後は、業務代行予定者と協定書締結後、具体的に事業計画の作成に向け取り組む。

照屋地区区画整理事業の進捗状況は



宮城 清政 議員

[答] 準備組合が設立された

問 町都市計画マスタープランで、本部くしはる・奥俣原おくまたばるは、工業系の土地利用を想定し住宅地と調和した市街地環境の形成を図るとある。大部分が農振農用地のこの地区を今後どのように取り組むか。

副町長 当該地区について、一般的な手法としては、土地区画整理事業等で市街化区域編入が想定されるが実現に向けては、地域、関係地権者の意見や機運の高まりが必要と考えている。

問 当該地区の一部は農用地除外されているが、企業誘致できないか伺う。

副町長 企業誘致の可能性については、物流総合効率化法、都市計画法及び農地法等の確認を含め今後関係機関と協議が必要だと考えている。



問 最後に土地利用の町長の考えを伺う。

町長 土地利用は、都市的な利用、住環境の整備、教育文化行政の集約、それから優良農地の確保等すみ分けすることで田園都市になると思っている。



石垣
いしがき

大志
たいし
議員

河川監視カメラ
の検討状況は

[答]
活用できる制度を
模索し検討する

問 宮平川へ河川監視情報システム導入を以前の議会で提案した。今回の5月31日の豪雨においても、必要性を再認識した。宮平川の内水氾濫の発生時刻が12時10分頃、そこから水位が上昇し、12時35分から40分頃には、車が浸かる水位になった。宮平川の水位がフラップゲートを超え始め、わずか30分程度で被害発生が想定できる内水氾濫が発生した。そこから雨は降り続け、宮平川においては外水氾濫にもなっていた。車の水没や住宅浸水の対応は情報把握する速さが被害の増大を左右すると考える。

河川水位の上昇が把握できる河川監視情報システムを早急に導入すべきと考えるが見解を伺う。

まちづくり振興課長 河川監視システムは必要であると認識をしており、関係機関と協議調整をしていく。



沖縄県 河川情報システムは
こちらからご覧下さい→



問 宮平川は国場川へ合流する。浸水被害軽減対策の取組とあわせて、沖縄県に国場川の浚渫を要請をしていくべきだと考えるがどうか。

まちづくり振興課長 県において草木の除去等の対策を行っている。

問 重度心身障がい者（児）医療費助成事業、母子及び父子家庭等医療費助成事業は、現在どうなっているか。

副町長 現物給付とはなっていない。



赤嶺
あかみね

奈津江
なつえ
議員

重心医療費、ひとり親家庭等医療費窓口無料化は？

[答]
まだである。県に
要望していく

問 県が条例で現物給付をすることができるのであれば。町長には先頭を切って行動を起こしてほしいがどうか。

町長 これまでも県に要望をしてきた。重心だろうが母子・父子だろうが、こどもの医療に関して平等である。今後も県に要望していく。

南風原町重度心身障がい者(児)医療費助成受給資格者証(自動償還)	
事業番号	受給者証番号
3	[空欄]
住 所	[空欄]
受給者フリガナ	性 別
氏 名	[空欄]
生年月日	[空欄]
加被保険者名	南風原町
加入保険者名	[空欄]
資格取得年月日	[空欄]
有効期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
備考	[空欄]
令和 年 月 日	南風原町長 赤嶺 正之 [印]

南風原町母子及び父子家庭等医療費助成金受給資格者証(自動償還)	
事業番号	受給者番号
02	[空欄]
対象者	氏 名
生年月日	性 別
氏 名	[空欄]
住 所	[空欄]
加入保険者名	南風原町
資格取得年月日	[空欄]
有効期間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
備考	[空欄]
令和 年 月 日	南風原町長 赤嶺 正之 [印]

(左) 重度心身障がい者(児)医療費助成受給資格者証 (右) 母子及び父子家庭等医療費助成金受給資格者証

自治会運営に支援を

問 財政健全化計画の中で委託料が今年まで据え置きされ、次年度以降本来の算定方法に戻されると認識しているが、物価の高騰、人件費の上昇も踏まえ、単価の見直しをしてほしいがどうか。

副町長 次年度以降については今後検討していく。

問 区長や書記、事務職員の社会保険等の整備を行ってほしいがどうか。

副町長 社会保険等の支援については難しいと考える。自治会への支援については、今後調査検討をしていく。

こんな質問もしました

・5月31日にあった大雨による冠水等の被害状況及び今後の対策を問う



「南風原らっく」まぢづくり

字大名
山城一斗さん

私は、都市計画やまちづくりを考える仕事をしています。まちの魅力や問題点を整理し、まちで暮らす地域住民の思いを聞き、将来の「地域らしいまちづくり」を描いています。「まち」は、建物や道路、公園など様々なもので構成される日々の生活基盤です。一方「地域らしさ」とは、自然や歴

史・文化、人々の生活の中で形成されるもので、地域を説明する上で必要不可欠な要素です。我が町においては、自然や文化資源の他、餅を紡ぐ音、カボチャやヘチマ農家の情熱、エイサーや獅子舞の掛け声など、景観として見えない要素もまちの中に溶け込み、「南風原らしさ」を特徴づ

けています。私は「まちづくり」が暮らしの基盤づくりであるとともに、「地域らしさ」をより具現化、魅力的にするための手段ではないかと考えます。将来、南風原で暮らす人々が「南風原らしさ」に誇りと自信を持ち、生き活きと暮らせる持続可能なまちづくりに期待しています。

南風原町議会 4年間のあゆみ

この4年間で起こった新型コロナの感染拡大対策や緊縮財政での状況などをご紹介します！

- ・平成31年4月よりスマホやタブレットからも議会中継や議会録画が視聴が可能になりました。

新型コロナ対策関係

<本会議>

- ・マスクやフェイスシールドの着用、アクリル板の設置等
- ・傍聴の自粛協力

※現在も継続して傍聴にご遠慮いただいております。出来るだけインターネットでの映像配信を視聴していただくようご案内しております。

<委員会>

- ・人との距離を確保するために、通常より広い会議室に変更
- ・現場調査・所管事務調査の中止

<その他>

- ・議会報告会を現地開催からWEB開催に変更



予算関係

- ・政務活動費の減額
- ・議会だよりのページ数減等



◀左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



◀はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開催予定
9月28日(水)午前10:00

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・ご要望なども広く募集しています。議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局

TEL. 889-3097 FAX. 889-4499

E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

私たち町議会第19期議員の任期が余すところ、3ヶ月となりました。よって現広報委員会最後の議会だより編集となります。

4年間を振り返ってみますと町財政が一時厳しくなり財政健全化計画の下、議会だよりのページ削減もせざるを得なくなり、現在に至っています。それでも広報委員会では少ない紙面で、いかにして議会のことをより分かりやすく町民に伝えられるか、議論を重ねながら今日まで努めてきました。

また、町民の皆様からは「表紙の題字」「表紙の写真」「町民の声」等々、多くのご協力頂き誠にありがとうございます。

次年度からはまた元のページ数に戻っていることを願っています。

(担当) 議会広報委員長

金城 好春

